学校経営ヴィジョン

学び合いのなかで
<真理を探究し、勤労を愛する、気品のある生徒>の育成を目指し、
<北斗のように県内外で活躍できる社会性を育てる学校>を創造する。

常に高く、北斗のように…
キャリア教育を通して育てたい
7つの資質・能力

キャリア教育として目指す<手帳を持ち歩く15歳>

自分の生活をコントロールする

これからどんな体験が自分を待っているのか。締め切りはいつか。いつまでに、何を、どのくらいやればよいのか。見通しをもつことで作戦を立て、自分の生活を自分でコントロールする力を高めたい。

メモをとる習慣を身に付ける

誰かが話し始めたとき、サッと手帳を取り出し、メモを取る。メモを取ることで、話の内容を自分のなかに取り込もうとする構えが生まれる。メモをとり、自分を成長させていく力を高めたい。

自主的に振り返る力を高める

①何があったのか（事実）、②その事実に対して、自分はどう思ったのか（解釈）、③これからどうするのか（未来志向）というふりかえりの3ステップを、自主的に踏み、成長していく力を高めたい。

Hokuto planner のページ構成

表紙のデザイン・表紙の保護
表紙は生徒が思い思いにデザインできるようにする。ただし、気品を保ったデザインを推奨する!!

mogu-mogu-time
月間スケジュールの記入は、毎月末の朝読書の時間に実施するmogu-mogu-timeで行う。教務部から出される月行事予定表＆日程表をもとに書きこんでいく。

週間スケジュールは週1チェック
「1週間のふりかえり」とともに「先生に相談したいことやアドバイスを求めたいこと」を書くスペースを設けている。先生に相談事がある生徒は記入する。（何も相談事がない場合は未記入でもよい。）
相談事の有無を確認することとあわせて、手帳を上手に使うことができているかどうかをチェックするため、週1回（毎週月曜日）の提出をすすめる。

ルーズリーフの活用
全校・学年・学級等において常に参照してほしい資料はルーズリーフ用紙に印刷し、綴じさせる。

表紙	表紙はシンプルなデザイン。生徒が自由にデザインできるよう、真っ白にしている。
我等の目標・校歌	常に意識しておきたい、教師と生徒がともに実現を目指す目標。
生徒会人権宣言	平成30年1月11日に制定した生徒会人権宣言。年4回、行動宣言をつくり、行動に移していく。
校則	生徒心得、校則、実践事項等を掲載している。必要に応じて立ち返り、共通実践を心がけたい。
生徒会規約	生徒会組織図と生徒会規約を掲載している。必要に応じて参照したい。
生徒会選挙規約	生徒会選挙規約を掲載している。必要に応じて参照したい。
月間スケジュール	2020年4月から、2021年3月までの1年間分を掲載している。
週間スケジュール	2か月～3か月分をひとまとめにして配付するようにする。
家庭からの連絡	遅刻や早退、欠席等、家庭から学級担任へ連絡すべき事柄を記入するページである。
もうもうシート	教育相談期間以外で相談したいことがある場合は切り取り、もうもうBOXに投函できる。
ふれあいコール案内	学校外の機関に相談したいときに参考となる。
災害用伝言ダイヤル	災害時の家族等との連絡手段として使うことができる。
津波避難ビル	登下校中の津波避難ビル、避難所での薬の取扱いやアレルギー等について記載する。
コンビニ等利用許可証	習い事を理由とした、放課後のコンビニエンスストア利用許可証である。
メモ用紙	10ページ程度のメモ用紙を付けている。様々な場面で活用できるようにしたい。

週間スケジュールページの記入例

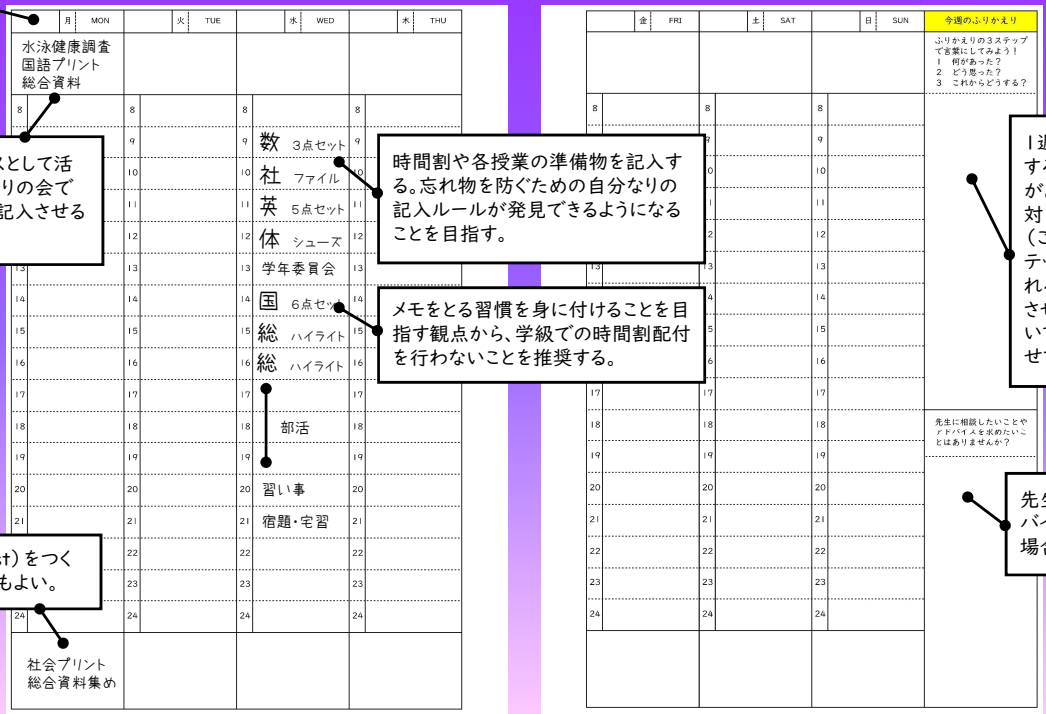
日付は自分で記入する。

提出物をメモするスペースとして活用してもよい。朝の会や帰りの会でHokuto plannerに必ず記入させる指導を行ってもよい。

時間割や各授業の準備物を記入する。忘れ物を防ぐための自分なりの記入ルールが発見できるようになることを目指す。

メモをとる習慣を身に付けることを目指す観点から、学級での時間割配付を行わないことを推奨する。

1週間の振り返りとして記入する。振り返りは、①事実（何があったか）、②解釈（それに対してどう思ったか）、③未来（これからどうするか）の3ステップで行うことができる。慣れるまでは線で区切って記入させてもよい。2、3年生については、表現形式から工夫させてもよい。

先生に相談したいことやアドバイスを求めたいことがある場合は記入し、提出する。

やることリスト（To Do List）をつくるスペースとして活用してもよい。